

地域の皆様から、ご提案いただきました意見等を基に、 『神台公園実施計画(最終案)』を作成しました！

平成19年度にとりまとめた「神台公園ワークショップ基本方針」等を基に、今年度から「実施計画」の作成作業を行ってきました。

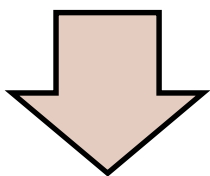
実施計画(案)が作成されたことにより、先日、神台公園のワークショップ参加者を対象とした「神台公園実施計画説明会」を実施いたしました。

そのなかで、いくつかのご意見をいただくとともに、「再度、地域の方々の意見を聞いてほしい」という意見がありました。そこで、「実施計画(最終案)」の報告とともに、地域の皆様に再度ご意見をいただき、実施計画に少しでも多くの意見を取り入れることができたらと思い、第5号のワークショップニュースを作

1. 神台公園の計画について

●神台公園ワークショップ基本方針(平成19年度策定)

1. 働く人、住んでいる人、訪れる人等が集う催しのできる広場とします。
2. 湘南らしさを象徴する藤沢の新しい顔となる公園とします。
3. 公園内の見通しを良くして安全性を確保します。
4. 災害時の避難広場とし、防災施設を設置します(耐震性貯水槽・防災備蓄倉庫・防災トイレ・雨水地下貯留槽・防災無線 等)。
5. 子供の遊び場や健康づくりの機能は、本公園500m誘致圏に含まれ

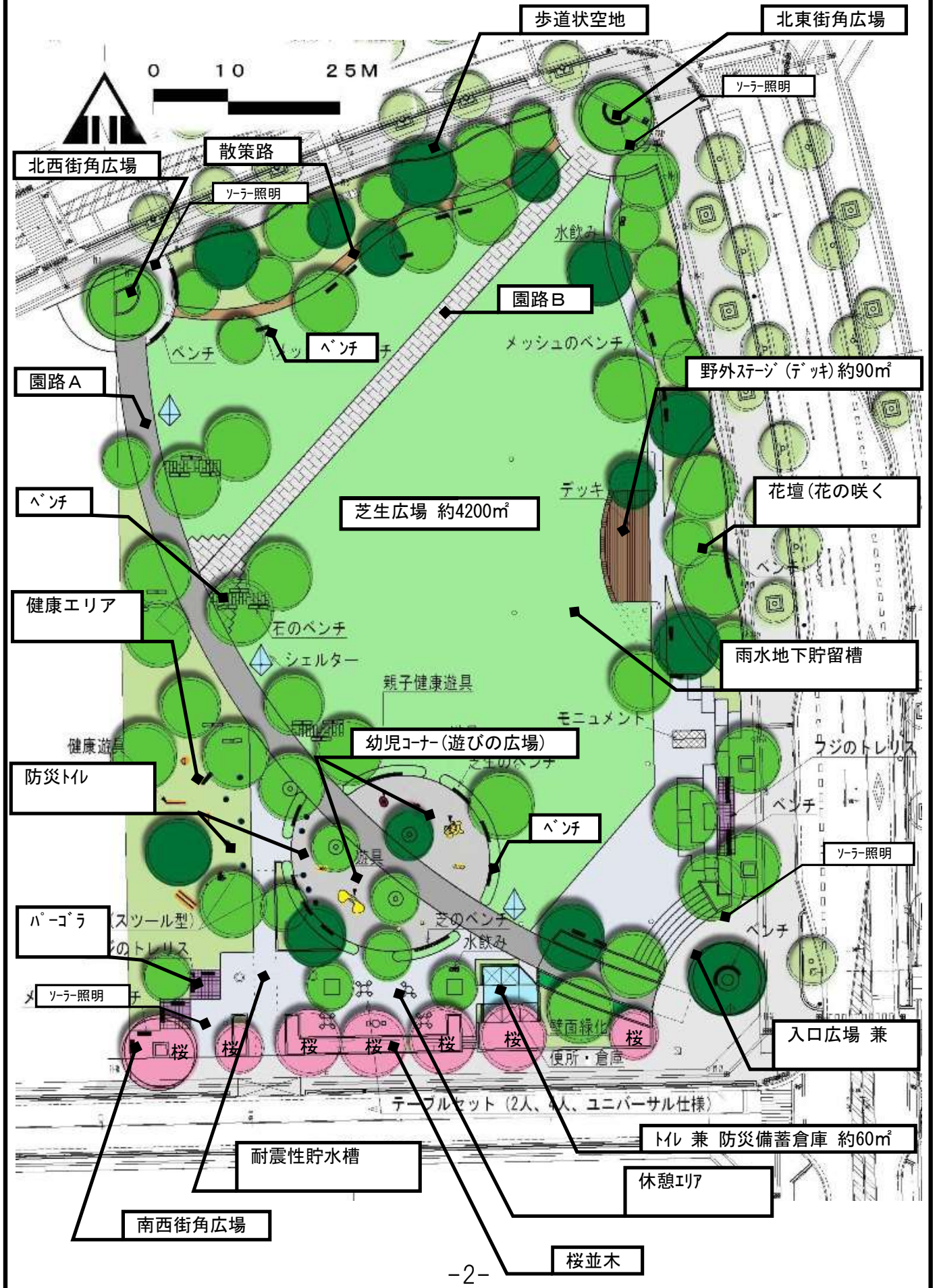


「上記基本方針」や「ワークショップで話し合った具体的内容・出席できない方からの意見」及び「湘南C-Xまちづくりガイドライン」等を基に、「公園の機能性・利便性を更に向上させる」という観点から詳細な公園施設の配置計画を進めてきました。

●神台公園実施計画における基本的な考え方(平成21年度)

- ★. 「働く人・住んでいる人・訪れる人等」、誰もが「やすらぎ」を得て、公園を多様に利用できること。→幼児用遊具・健康遊具・ベンチ・芝生広場 等
- ★. 建築物が建ち並ぶこのエリアにおいて防災性を高める貴重な「オープンスペース」となること。→芝生広場・各防災施設・ソーラー照明 等
- ★. 地区の「緑の拠点」として、四季を感じられること。→植栽計画
- ★. 大小に関わらず、日常的にイベントやサークル活動ができるような空間を確保すること。→芝生広場・野外ステージ 等
- ★. 各エリアにおいてユニバーサルデザイン及び公園の防犯性を確保するこ

2. 神台公園実施計画図(最終案)



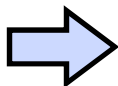
3. 実施計画における検討事項

ここでは、第4回ワークショップニュースで「今後の実施計画にて検討していきます」と書かれていた事項について、実施計画における対応結果の一部をご報

意見等

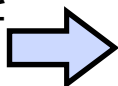
対応結果

●芝生を敷き詰めると、車イスやベビーカーが広場を横断しにくいので、対策を検討してほしい。



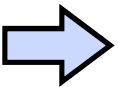
●新たに園路Aと園路Bを設けることにより、広域的な視点(通過利用)及び公園内の移動において、非常に利便性が高くなります。また、両園路の交差部については、「たまり部分」を設けることにより、安全面等にも配慮いたします。
基本的に、全ての園路で車イスやベビーカーでの通行に配慮したユニバーサルデザインとなります。

●イベント、交流、祭などの多目的空間としての「芝生広場と野外ステージ」は必要である。実施設計で更に詰めてほしい。



●ステージとしての利用と日常的な休憩の場としての機能を併せ持つウッド調のデッキを採用したいと考えております。広さは、明治市民センターの野外ステージよりも大きいもので、芝生広場よりも30cm程高いので、日常はベンチ代わりといった休憩施設にもなります。また、公園のなかでは、この場所からのみ”現在”は富士山を望むことができるため、ビューポイントとしても活用でき

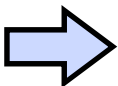
●多目的広場をコンセプトに、街区公園的な機能や遊具、あるいは野球やサッカー等の運動は禁止し、様々な人が交流できる公園とするべきである。



●園路A、園路Bを設けることで芝生広場に変化が生じ、休憩・遊び・グループ活動など様々な用途で芝生広場を利用しやすくなります。

フリーマーケット等のイベント時には、芝生広場沿いにブルーシート等を設置することもできますので、園路を周回しながら出店等を楽しむことができます。

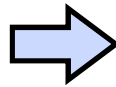
●神台公園は、まちのシンボルとして地域住民が公園を管理するNPOを設立し、市民運営をしていくことが好ましい。



●公園愛護会制度を活用していく等、公園が完成した後、地域の方々と共同で神台公園の管理・運営を行っていき

意見等

●広場周辺は芝生でも、その内側は迷路として遊べるような、サークル状あるいは曲線の道をつくってほしい。

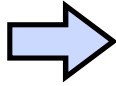


対応結果

●「周りからの見通しを確保すること」を大前提として、散策路付近の芝生エリアについては、少しアンジュレーション(起伏)を設けることにより、散策路と広場に変化をつけます。

変化をつけることにより、芝生広場の用途がさらに広がります(芝生の高低差を

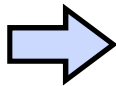
●公園のシンボルとして、太陽光発電の花時計を設置してほしい。



●「防災に資する公園」という位置付けからも、災害時の夜間活動に支障がでないようにするため、出入口や各防災施設の周辺に「ソーラー照明」を設置します。

また、利便性を考慮し、高架型の時計も遊具広場周辺等に設置します。

●周辺の公園を子供の遊び場として、神台公園はまちのシンボルとして、多目的な機能を入れずに、純化するべきである。



●神台公園は立地条件等からも、様々な面において公園に対する期待が大きいものとなっております(防災、安心・安全、大小イベント、休憩、遊び、みどり等)

要素が増える分、公園がごちゃごちゃしてしまう心配もありますが、それを防ぐために、公園施設の色彩や形状、素材感の統一を図っていくこと、植栽は高木と地被植物を中心にする事等で公園全体をシンプルにまとめていきます。また、公園施設にいくつかの機能を併用することで、公園施設の簡素化も図ります(野外ステージと休憩施設、ユニバーサルトイレと防災備蓄倉庫 等)。

問い合わせ先 〒251-8601 藤沢市朝日町1-1 藤沢市公園みどり課
計画・推進担当 「神台公園」係

TEL:0466-25-1111 FAX:0466-50-8421

E-mail: koen@city.fujisawa.kanagawa.jp

★土地区画整理事業の完了にともない、神台公園が昨年5月に藤沢市へ移管されたことにより、神台公園の実施計画等の担当は「公園みどり課」となりました。

★ご意見・ご提案につきましては、電話ではなく、書面等(郵送・FAX・E-mail)でお願いいたします。また、いただいたご意見・ご提案については、個別には回答いたしませんので、予めご了承ください。

★今後の設計業務上、ご意見・ご提案につきましては2月10日締切りとさせ